

ジヒドロオロテート脱水素酵素 (NAD+)

Cat. No. EXWM-1288

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 FMN、FAD、および[2Fe-2S]クラスターを結合します。この酵素は、FMN結合触媒サブユニットとFADおよび鉄-硫黄結合電子移動サブユニットの2つのサブユニットで構成されています。この反応は細胞質で行われ、ピリミジンヌクレオチドの新規生成における唯一のレドックス反応です。他のクラス1ジヒドロオロテート脱水素酵素は、フマル酸 (EC 1.3.98.1) またはNADP+ (EC 1.3.1.15) を電子受容体として使用します。膜結合型クラス2ジヒドロオロテート脱水素酵素 (EC 1.3.5.2) は、キノンを電子受容体として使用します。

別名 オロテート還元酵素 (NADH); オロテート還元酵素 (NADH2); DHOデヒドラーゼ (あいまい); DHOD (あいまい); DHODase (あいまい); ジヒドロオロテート酸化酵素, pyrD (遺伝子名)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.3.1.14

CAS登録番号 37255-26-8

反応 (S)-ジヒドロオロテート + NAD+ = オロテート + NADH + H+

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。